



今古黒茶碗 千玄室大宗匠御書付

ごあいさつ

ほとんど2年半にも亘ってコロナ禍で不自由な状況に耐え、茨城の皆様との新たな出会いと、一碗のお茶を共に出来る喜びに心躍っています。

40年間日本各地で展覧会を開いてきましたが、水戸での初個展です。アメリカの釉薬今古釉とそのバリエーション今古黒、今古白、独自のアメリカRAKU等と、対照的に伝統的な黒織部・赤織部、つい最近取り組んでいる唐津等を発表します。今回特別に千玄室大宗匠様にお書付いただいた作品や、大徳寺塔頭聚光院ご住職小野澤虎洞老師ご直筆の茶碗も出品します。

梅の花を格別好む私には様々な梅形作品制作の時間は至福の時でした。

是非ご高覧いただきお楽しみいただけますようお待ち申し上げます。

2022年初秋 利茶土 ミルグリム



今古白月形水指



赤織部茶碗